

文学部A方式I日程・経営学部A方式I日程・人間環境学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～21	日 本 史	22～35	世 界 史	36～50
地 理	52～61	数 学	62～67		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については、以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

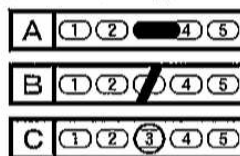
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



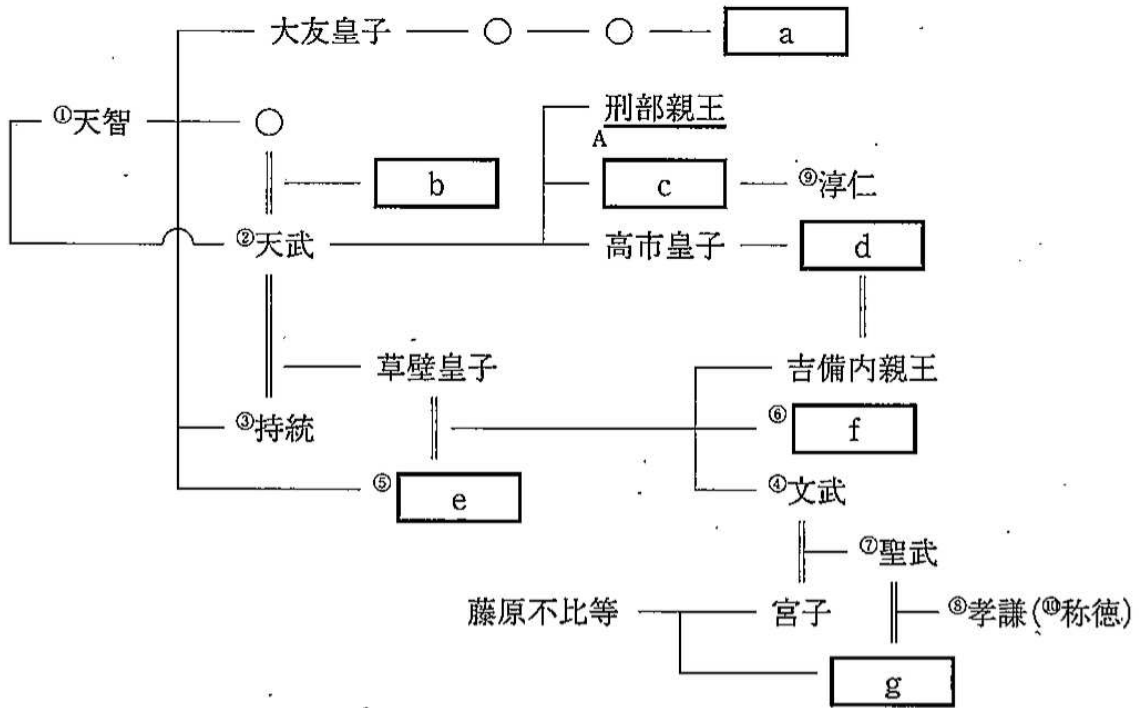
枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(日 本 史)

〔I〕 つぎの系図を参照し、下記の問いに答えよ。



(①～⑩は皇位継承の順を示す)

問1 空欄 **a** の人物は、漢詩文に優れ、『唐大和上東征伝』を著した。この人物を以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 中臣鎌足 | イ 山上憶良 | ウ 石上宅嗣 |
| エ 淡海三船 | オ 大伴家持 | |

問2 空欄 **b** の人物は、持統天皇の姉の子で、天武天皇の死後、謀反の疑いをかけられ自殺に追い込まれた。この人物を以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 大津皇子 | イ 舍人親王 | ウ 志貴皇子 |
| エ 白壁王 | オ 大炊王 | |

問3 下線部Aの人物が責任者の一人として撰修したものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 『類聚国史』 イ 『天皇記』 ウ 『万葉集』
 エ 『令義解』 オ 大宝律令

問4 空欄 の人物についての以下の説明のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合にはオをマークせよ。

- ア 『日本書紀』の撰修に中心的役割を果たした。
 イ 太政大臣の地位に就いたのちに死去した。
 ウ 自分の旧宅に芸亭を開設した。
 エ 菩提僊那から戒律を授けられた。

問5 空欄 の人物についての以下の説明のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。誤っているものがない場合にはオをマークせよ。

- ア 聖武天皇の即位とともに左大臣の地位に就いた。
 イ 百万町歩開墾計画を施行したときは右大臣であった。
 ウ 三世一身法を發布したときは右大臣であった。
 エ 恭仁京に遷都したときは右大臣であった。

問6 空欄 にあてはまる人物を以下のア～コの中からそれぞれ一人ずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 桓武 イ 光仁 ウ 元正 エ 平城 オ 舒明
 カ 醍醐 キ 元明 ク 嵯峨 ケ 文徳 コ 淳和

日本史

問7 空欄 の人物の母親についての以下の説明のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。誤っているものがない場合にはオをマークせよ。

ア 法隆寺阿弥陀三尊像(橘夫人念持仏)はこの人物の所持品であったと伝えられる。

イ 『懐風藻』にその漢詩一編が収められている。

ウ 県犬養家の一員として早くから宮廷に隠然たる勢力をもった。

エ 最初、美努王に嫁して葛城王(橘諸兄)を生んだ。

問8 この系図の時代が「女帝の世紀」とも呼ばれるように、その特徴として、女帝が多数存在していることが挙げられるが、それはなぜか。当時の政治情勢を踏まえて80字以内で説明せよ。句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

鎌倉時代には、それまでの日本仏教にはなかった新しい教えを広める僧侶が現れた。その代表の一人である浄土宗開祖の法然は、平氏政権のころから鎌倉時代の初めにかけて、ひたすら念仏をとなえれば極楽浄土^aに往生できると説いた。その教えは、九条兼実をはじめとする貴族のみならず、武士や庶民にまで広まった。

同じころ、二度にわたって中国に渡った栄西は、坐禅の修行によって釈迦の境地に近づくことを目指す臨済宗を日本に伝えた。栄西は朝廷や鎌倉幕府の支援を受け、京都に建仁寺、鎌倉に寿福寺を開き、その教えを広めた。栄西の死後、多くの禅僧が中国に渡るとともに、中国からも禅僧が日本に渡来し、臨済宗の寺院の住持を務めるようになった。

蒙古襲来に前後するころにも、仏教界に新たな動向がうまれた。朝廷や鎌倉幕府と連携して活動を展開したのが、叡尊と忍性の師弟である。かれらは奈良の西大寺や鎌倉の極楽寺を拠点とし、戒律を重んじる集団を形成するとともに、病人の治療や貧しい人びとの救済などの社会事業に尽力した。

対して、鎌倉で布教を展開し、鎌倉幕府から迫害を受けたのが日蓮である。日蓮は法華経を釈迦の正しい教えとして選び、題目をとなえることで救われると説いた。日蓮は他宗を激しく攻撃し、佐渡に流されたこともあったが、その教えは関東の武士を中心に広がっていった。

一方で、鎌倉時代も、平安時代以来の仏教がけっして勢力を弱めたわけではなかった。朝廷は天台宗・真言宗などの僧侶による祈禱に現世利益の効果を期待し、修法や法会を催したし、鎌倉幕府も祈禱を重んじ、鎌倉にも天台宗や真言宗の寺院が建立された。

室町時代になると、室町幕府が臨済宗を保護し、五山・十刹の制が整備された。こうして勢力を拡大した臨済宗の寺院では、漢詩文の創作がさかんにおこなわれ、如拙・雪舟など水墨画に堪能な僧侶も現れた。

一方、日蓮を開祖とする日蓮宗(法華宗)は京都に多くの寺院を建立し、商工業者などから支援を受けた。足利義教が将軍のころに活動した日親は、他宗と激しく論争したため、しばしば迫害を受けた。

日本史

法然の門弟である親鸞を開祖とする浄土真宗は、地方の農民や商工業者などから支援を受けた。応仁の乱のころ、浄土真宗本願寺派の蓮如は精力的に布教し、北陸・東海・近畿^k地方に門徒集団が組織された。門徒集団は加賀国などで一向一揆¹をおこし、守護などと衝突した。

問1 下線部 a に関連して、平氏政権打倒の挙兵をよびかける令旨を出した人物の名を漢字三文字で答えよ。

問2 下線部 b の人物について述べた文として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 道理によって歴史を解釈し、『愚管抄』を著した。

イ 後鳥羽上皇の命を受け、『新古今和歌集』を編纂した。

ウ 摂政・関白を務め、日記『玉葉』を書き残した。

エ 鎌倉幕府の命を受け、『吾妻鏡』を編纂した。

問3 下線部 c に関して、中国からの渡来僧を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 絶海中津 イ 夢窓疎石 ウ 義堂周信 エ 一山一寧

問4 下線部 d に関連して、文永の役後のできごととして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 後嵯峨上皇による評定衆の設置

イ 御家人安達泰盛の滅亡

ウ 北条時頼による引付衆の設置

エ 御家人三浦泰村の滅亡

問5 下線部 e の人物が奈良に建てた病人救済施設の名称を、漢字六文字で答えよ。

問6 下線部 f の人物が『立正安国論』を北条時頼に提出した時の将軍を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 宗尊親王 イ 藤原頼経 ウ 惟康親王 エ 藤原頼嗣

問7 下線部 g に関連して、平安時代に白河天皇が京都に創建した寺院を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 清水寺 イ 中尊寺 ウ 尊勝寺 エ 法勝寺

問8 下線部 h の政権が編成した直轄軍を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 同朋衆 イ 会合衆 ウ 寄合衆 エ 奉公衆

問9 下線部 i に関して、鎌倉五山に含まれる寺院を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 浄光明寺 イ 浄妙寺 ウ 称名寺 エ 永福寺

問10 下線部 j の人物が将軍であった時期のできごとを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明の建国 イ 享徳の乱の発生
ウ 朝鮮の建国 エ 永享の乱の発生

問11 下線部 k のできごとが始まった時の将軍を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 足利義視 イ 足利義昭 ウ 足利義尚 エ 足利義政

日本史

問12 下線部 1 に関連して、室町時代から戦国時代の一揆について述べた文として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 加賀の一向一揆は、守護赤松満祐を滅ぼし、その領国を支配した。
- イ 将軍足利義持の代始めにおきた嘉吉の徳政一揆は、京都を占拠した。
- ウ 山城の国一揆は、畠山氏の軍を退去させ、自治的支配を実現した。
- エ 天文法華の乱では、法華一揆が一向一揆と衝突して京都を追われた。

〔Ⅲ〕 つぎのA～Dの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

A 江戸時代になると、幕府は朝廷や寺院の統制を強めた。とくに、寺院についてはその当初、一部の仏教各宗派の大寺院や各宗本山に寺院法度を出し、宗派ごとに本山・本寺の地位を保障して末寺を組織させた。また、1665年には各宗共通の諸宗寺院法度を出し、宗派を越えて仏教寺院の僧侶全体を共通に統制することにした。このなかで、不受不施派はその教義を貫きとおして受不施派と対立し、以後も幕府の弾圧を受けた。

問1 下線部 a に関連して、1654年に来日した中国の僧によって伝えられた宗派として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 黄檗宗 イ 華嚴宗 ウ 法相宗 エ 俱舎宗

問2 下線部 b が出たときの将軍として正しいものを、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 徳川家宣 イ 徳川綱吉 ウ 徳川綱重 エ 徳川家綱

問3 下線部 c が属する宗派として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 浄土真宗 イ 日蓮宗 ウ 浄土宗 エ 真言宗

B 町人文芸の興隆とともに浮世絵も盛んになり、版画に対する需要がいよいよ高まった。18世紀半ばには、錦絵とよばれる多色刷の浮世絵版画の制作がはじめられ、その黄金時代となった。題材は美人・役者・相撲・花鳥・風景などさまざまで、寛政期ごろには喜多川歌麿・東洲斎写楽ら、天保期ごろには歌川広重らの名匠が輩出した。この浮世絵は、開国後、西洋の注目するところとなり、のちにフランスの後期印象派に強い影響を与えた。

日本史

問4 下線部 d を創始した人物として正しいものを、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 鈴木春信 イ 鳥居清忠 ウ 菱川師宣 エ 勝川春章

問5 下線部 e が制作した作品として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 『婦女人相十品』 イ 『見返り美人図』
ウ 『恋女房染分手綱』 エ 『弾琴美人』

問6 下線部 f が制作した作品として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 『富嶽三十六景』 イ 『不忍池図』
ウ 『十便十宜図』 エ 『名所江戸百景』

C 江戸時代の学問や教育は、武士だけでなく、庶民の間でも盛んになった。幕府は1797年に林家の家塾と切り離し、直轄の教育機関として昌平坂学問所を設けた。諸藩でも好学の藩主が現れ、藩校を設けて家臣の子弟に儒学・兵学などを学ばせるものが多くなった。米沢藩・会津藩・長州藩・熊本藩・水戸藩などの藩校はよく知られる。また、江戸時代には多くの私塾も設立され、そのなかでも緒方洪庵・広瀬淡窓などの学者が開いた私塾は有名である。このほか、江戸時代後期になると、寺子屋が庶民教育機関として普及した。

問7 下線部 g の藩校として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明德館 イ 致道館 ウ 日新館 エ 興讓館

問8 下線部 h の藩校として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 弘道館 イ 時習館 ウ 明倫館 エ 造士館

問9 下線部 i の私塾として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 咸宜園 イ 懐徳堂 ウ 洗心洞 エ 鳴滝塾

D 関ヶ原の戦いのあった年、豊後国の海岸にリーフデ号が漂着した。徳川家康は、リーフデ号の水先案内人のウィリアム・^jアダムズと、乗組員のヤン・^kヨーステンを外交・貿易の顧問とし、西洋諸国との貿易開始の準備にあたらせた。また、家康はスペインとの交易にも力を注ぎ、ノビスパンに^l使節を派遣して通商を開こうとしたが、その目的を果たせなかった。そのころ、仙台藩主伊達政宗もノビスパンとの通商を希望し、幕府の許可を得て、家臣の支倉常長を派遣したが、通商交渉は進展しなかった。

問10 下線部 j はどこの国の船か。その国名として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア オランダ イ ポルトガル ウ イギリス エ スペイン

問11 下線部 k はどこの国の人物か。その国名として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア オランダ イ ポルトガル ウ イギリス エ スペイン

問12 下線部 l の使節として派遣された人物はだれか。その人物として正しいものを、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 山田長政 イ 末次平蔵 ウ 角倉了以 エ 田中勝介

日本史

〔Ⅳ〕 つぎの史料A～Fを読んで、あとの問いに答えよ。

史料

A 今日の世界に於て、今日の日本に於て、尚ほ階級専政を主張する者、西には露国過激派政府のニコライ・レニン(レーニン)あり。東には我原総理大臣あり。
a (中略)其提^{そのひっさ}げて立つ所の階級がレニン(レーニン)は労働階級^bである。原首相は寧ろ資本家階級であると云ふことは違ふけれども、俱^{とも}に民本主義の大精神を失ふことは同じである。

B 蓋^{けだし}国家独立自営の道に二途あり。第一に主権線を守護すること、第二には利益線を保護することである。其の主権線とは国の疆域^{きやういき}を謂ひ、利益線とは其の主権線の安危に、密着^{およそ}の関係ある区域を申したのである。凡国として主権線、及利益線を保たぬ国は御座りませぬ。

C 日清戦争は伊藤内閣において始められて伊藤内閣において解決した。日露戦争^cは桂内閣において始められて桂内閣が解決した。当時日比谷の焼打事件まで起こりましたけれども、桂公は一身に国家の責任を背負うて、この事変を解決して、しかる後に身を退かれたのであります。伊藤公といい、桂公といい、国に尽すところの先輩政治家はかくのごときものである。しかるに事変^d以来の内閣は何であるか。

D 桂首相は、優詔を拝して、辞する能^{あた}はず、遂に内閣を組織せりと公言せり。然るに桂首相は当時内大臣兼侍従長の職に在り。右優詔は何人の奏請せしものなるや。

又桂首相内閣組織の大命を拝し、其の閣員を奏上するに際し、海軍大臣留任の優詔あり。是れ何人の奏請に係るものなりや。

桂首相内閣組織の大命を拝し、未^{いま}た其の閣員を奏上せざるに先^{さきだ}ち、其の氏名を公にし、甚しきは其の抱負を公言して憚^{はばか}らざるものすら之^これありしか如し。是れ果して妥当の行動と為^なすものなりや。

E 苟も大蔵大臣の地位に有る者が、財界に於て破綻を惹起した時は、是は整理救済することに努めなければならぬことは当り前である。(中略)現に今日正午頃に於て渡辺銀行が到頭破綻を致しました。是も洵に遺憾千万に存じますが、是等に対しまして預金は約三千七百万円ばかりございますから、是等に対して何とか救済をしなければならぬと存じますが(以下略)。

F 現政府は、此の如く内外国家多難の艱難を切抜けて、今日迄来た政府である。薩長政府とか何政府とか言っても、今日国の此安寧を保ち、四千万の生靈に関係せず、安全を保ったと云ふことは、誰の功力である。(中略)御笑に成る様の事ではございますまい。どれ程殫れ且つ廢疾に成り、実に泉下に対して我輩死んだ時には面目がない。

問1 史料Aの下線部aに関連して、誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 1918年、ソヴィエト政権はドイツ・オーストリアと単独講和を結んで戦線から離脱した。

イ 1918年、日本はシベリア・北満洲への派兵を決定した。

ウ 社会主義勢力の内部で、大杉栄らのマルクス・レーニン主義者と堺利彦らの無政府主義者が対立した。

エ 1925年、日ソ基本条約が結ばれた。

問2 史料Aの下線部bにもっとも関係の深いものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 鹿鳴館外交 イ 緊縮財政 ウ 積極政策 エ 新体制運動

問3 史料Bの演説を行った内閣総理大臣を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 黒田清隆 イ 寺内正毅 ウ 清浦奎吾 エ 山県有朋

日本史

問4 史料Cの下線部cにもっとも関係のうすいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 李鴻章 イ 陸奥宗光 ウ 豊島沖海戦 エ 義和団

問5 史料Cの下線部dにもっとも関係のうすいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 加藤友三郎内閣 イ 平沼騏一郎内閣
ウ 阿部信行内閣 エ 米内光政内閣

問6 史料Dにもっとも関係のうすいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 第一次護憲運動 イ 大同団結運動
ウ 尾崎行雄 エ 大正天皇

問7 史料Dの下線部eにもっとも関係のうすいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 立憲同志会 イ 薩摩藩
ウ 大逆事件 エ 二個師団増設問題

問8 史料Eの失言を行った大蔵大臣を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 片岡直温 イ 井上馨
ウ 松方正義 エ 井上準之助

問9 史料Eにもっとも関係の深いものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 秩禄処分 イ 企業勃興
ウ 大戦景気 エ 震災手形

問10 史料Fにもっとも関係の深いものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|-------------|
| ア 第二次伊藤博文内閣 | イ 第一次松方正義内閣 |
| ウ 第二次山県有朋内閣 | エ 第二次大隈重信内閣 |

問11 史料Fの下線部fにもっとも関係のうすいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------|--------|
| ア 台湾出兵 | イ 西南戦争 |
| ウ 甲申事変 | エ 日清戦争 |

問12 史料A～Fを時代の古いものから順に並べた場合、正しい順序になっているものを以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------|----------|
| ア BFDAEC | イ BCDFEA |
| ウ BAFECD | エ BEACDF |